

芳名録の掲載について

※大正8年から昭和22年(芳名録第30巻)まで、本館創立以来約50年間分の記名者を記載する

※記帳事項は芳名録に記録されたもので、名刺や文章、絵、歌などの状況も記す

ただし著作権に関わるような形態の絵や歌、住所が特定できる番地などは掲載しない

※備考は本館で調査した加筆事項で、図書や新聞、インターネットの情報による

※文字が不明な場合は＝で表記する

芳名録巻	来館日			氏名	記帳事項	備考 職名など本館調査によるもの
	年	月	日			
S4	1929	10	26	有山 登	新潟医科大学教授	順天堂医科大学第2代学長 府属看護学校、伊豆長岡病院、災害医学研究所設立
S4	1929	10	26	宮本 璋	東京帝大	同行 生化学者 電気泳動学、農村医学の先駆 東京医科歯科大学医学部長 日本山岳会会員
S4	1929	10	26	岸 三二	東京帝大医学部	同行 生化学者 森鷗外の甥 昭和医科大学学長 日本癌学会会長
S4	1929	10	27	藤塚 鄰	京城帝国大学教授	法文学部哲学 中国哲学史 大東文化学院専門学校総長
S4	1929	10	28	山田 義直	東京高等師範学校訓導	歴史教育の理論と実践
S4	1929	11	6	玉木 正之	陸軍砲兵中佐	乃木希典の甥 吉田松陰の叔父玉木文之進の孫
S4	1929	11	6	丹下 弘男	大阪 プール高等女学校 外職員生徒六十三名	
S4	1929	11	8	葛 祖蘭	中華民国上海澄衷中学校長	上海文史館館員 俳人 日本現代語辞典
S4	1929	11	8	王 孝英	務本女中学校	同行 校長 中国女子中学校校長 広州市第一中学校長 広東省臨時参議会議員
S4	1929	11	8	鄭 西谷	上海中学校長	同行
S4	1929	11	8	廖 世承	光華大学副校長	同行 心理学 湖南国立師範学院長 光華大学長 上海第一師範学院院長
S4	1929	11	8	呉 =霖	大夏大学附設中学	同行
S4	1929	11	12	酒井 千尋	新潟高等学校助教授	兼書記 英語科
S4	1929	11	13	長堀 均	陸軍少将	
S4	1929	11	15	秋山 廣太	大阪合同紡績株式会社社長	外交官佐分利貞男の兄
S4	1929	11	15	竹中 源助	阪和電気鉄道株式会社取締役	綿糸商 育英事業竹中養源会設立
S4	1929	11	15	=井 三郎	東京市外渋谷町緑岡青山学院	
S4	1929	11	15	千葉 胤雄	長崎市鎮西学院	同行 牧師、英語教師 のち18代院長
S4	1929	11	15	川崎 升	長崎市東山手	同行 牧師 鎮西学院、活水女学校教師 九州学院教頭 ルーテル神学校教授 鎮西学院15代院長
S4	1929	11	15	荒牧 =之	上海海=路太安里	
S4	1929	11	16	菅沼 太一郎	西南学院高等学部教授	英語
S4	1929	11	16	菅沼 岩蔵	福岡市地行東町	
S4	1929	11	18	河野 桐谷	明治会講師	劇作家 美術評論家 本名:河野穰
S4	1929	11	20	Wouter Cool		土木技術ジャーナリスト エンジニア王立協会書記長
S4	1929	11	25	=松 藤太郎	熊本県八代郡鏡町	
S4	1929	11	29	永田 稠	東京府下上板橋村	移民事業家 日本力行会会長 信濃海外協会設立 ブラジルに信濃町
S4	1929	11	30	吉村 清尚		鹿児島高等農林学校長 県立農業学校(諫早)創立20周年・本館落成式に参列(12/1)
S4	1929	12	1	久保田 温郎		第七高等学校造士館教授 化学 妻は県立第一高女の愛
S4	1929	12	2	杉村 陽太郎		講演で来崎 外交官 国際連盟事務局次長 事務局長 政治部長 IOC委員 駐イタリア、フランス大使
S4	1929	12	2	Urn H Koenig		同行
S4	1929	12	3	日下部 鉦次郎	関東庁逓信局	逓信技師工務課長 名古屋逓信局 電信電話学会幹事
S4	1929	12	3	富 = =	長崎郵便局	同行
S4	1929	12	4	下村 寿一		文部省社会教育局長 東京女子高等師範学校長 女子学習院長 宗教法人審議会会長

S4	1929	12	4	椎野 佐玄	県立広島高女教諭	同行 県立広島高等女学校
S4	1929	12	9	佐藤 弥太郎	京都帝国大学	農学部 京都大学名誉教授 学術研究会議会員 森林経営学 森林の天然更新技術研究
S4	1929	12	14	田中 長三郎	台北帝国大学附属図書館長	理農学部教授 東京農業大学、大阪府立大学農学部教授 柑橘属の分類研究
S4	1929	12	15	平田 貫一	福岡県内務部長	神宮皇學館館長 近江神宮宮司 神社本庁事務総長 皇學館大学学長
S4	1929	12	16	小坂 登	天草支庁長	
S4	1929	12	18	和田 太郎		商工省工務局属 商工事務官 陸軍中将和田亀治の長男
S4	1929	12	18	松井 金禄		同行 商工省工務局属
S4	1929	12	24	渡辺 幾治郎	臨時帝室編修官	歴史家近代史 憲政史編纂会編纂主任
S4	1929	12	24	中島 利一郎		同行 臨時帝室編修官補 東洋史学 漢学者
S4	1929	12	26	長与 又郎		東京帝国大学医学部教授兼伝染病研究所長 東京帝国大学12代総長 癌研究所設立 癌研究の権威 夏目漱石の主治医 長与専齋の3男 男爵
S4	1929	12	26	長与 玉子		同行 又郎の妻
S4	1929	12	26	長与 桃子		同行 又郎の長女
S4	1929	12	26	宮島 =之助		同行
S5	1930	1	4	渡邊 次郎		内務省官吏 元長崎県知事渡邊勝三郎の子
S5	1930	1	6	小杉 未醒		洋画家 別号:放庵 本名:小杉国太郎 日露戦争の従軍記者 春陽会設立
S5	1930	1	15	雨宮 育作	東京帝国大学教授	水産学者 日本水産学会会長 カキ、イワシの生体研究
S5	1930	1	15	木村 重	東方文化事業部生物研究所	同行
S5	1930	1	17	富本 憲吉		陶芸家 白磁、染付 帝国美術院会員 東京美術学校教授 人間国宝 金銀彩の完成
S5	1930	1	17	吉田 弟彦	佐賀図書館	
S5	1930	1	28			外国人
S5	1930	1	29	濱本 勝治郎	広島高等学校教授	広島文理科大学助教授
S5	1930	2	2	=見 多雅	室蘭市本輪西	
S5	1930	2	2	大八木 =松	三菱長崎造船所	同行
S5	1930	2	3	森 恒次郎	上海三井銀行上海支店次長	
S5	1930	2	3	岡部 寛	三井銀行長崎支店	同行
S5	1930	2	5	石川 音次郎	東京市京橋区明石町 天主公会 傳教士 五十七才外拾三人 右ハ長崎立山切支丹殉教者二十六名ノ刑場ニ来詣シタル東京最初ノ団体巡礼者ニ有之ニ	カトリック築地教会聖堂設計
S5	1930	2	6	矢内原 忠雄	東京帝国大学教授	経済学者 植民政策学者 日本学士院会員 ファシズム批判で辞任 東京大学総長 在任 中ポポロ事件
S5	1930	2	7	小林 政人	逓信省内簡易保険局簡易保険事務官	
S5	1930	2	14	山本 光照	大阪陸軍兵器支廠	陸軍兵器本廠大阪陸軍兵器支廠長 砲兵大佐
S5	1930	2	22	伊藤 駿児	日本郵船 龍田丸船長	外国航路船長
S5	1930	2	22	伊藤 玉子		同行 駿児の妻 海軍大臣財部彪の次女
S5	1930	2	22	横田 喜美子		同行
S5	1930	3	4	中山 正善	天理教管長	中山みきの曾孫 天理教第2代真柱 天理外国語学校、図書館、参考館設立
S5	1930	3	5	横山 敬教	農林事務官	農林省農務局肥料二関スル調査及奨励二関スル事務ニ従事スル臨時職員 米穀局長 中央食糧営団第2業務局長
S5	1930	3	14	荻原 隆吉	内務省社会局嘱託	
S5	1930	3	14	T Ce=riatrio		
S5	1930	3	16	吉野 五郎次	北海道市場協会視察団	
S5	1930	3	16	八木 助三郎		同行
S5	1930	3	16	佐藤 苗三郎		同行
S5	1930	3	16	佐々木 吉蔵		同行
S5	1930	3	16	桑川 蔵治		同行
S5	1930	3	16	=田 博吉		同行

S5	1930	3	16	＝田 太七郎		同行
S5	1930	3	16	宮本 秀一郎		同行
S5	1930	3	16	荒海 熊四郎		同行
S5	1930	3	16	近藤 章	北海道庁商工課	同行 産業部地方商工主事 北海道庁香港貿易調査所 北海道庁物産斡旋台湾事務所
S5	1930	3	19	＝木 佐一郎	農林省嘱託	
S5	1930	3	20	＝ 太郎	新竹州地方課 外七名	
S5	1930	3	22	吉田 政一	文部省普通学務局	属
S5	1930	3	27	富田 平	東京府下青山穩田	
S5	1930	3	27	千葉 亀雄	大阪毎日新聞社	評論家 ジャーナリスト 国民新聞、読売新聞、時事新報などの社会部長や学芸部長 新感覚派の命名
S5	1930	4	1	北西 利雄	八幡市立図書館	
S5	1930	4	3	＝田 戈	第一高等学校撃剣部 一高弥生会	
S5	1930	4	3	須藤 静一		同行 第一東京弁護士会副会長 日本弁護士連合会交通事故相談センター副会長
S5	1930	4	3	大久保 義之		同行
S5	1930	4	3	岡島 三郎		同行
S5	1930	4	3	稲木 延雄		同行 横浜弁護士会会長 日本弁護士連合会理事
S5	1930	4	3	有國 肇		同行 足利工業大学第2代副学長
S5	1930	4	3	高野 藤吉		同行 外務官僚 政務局事務官 外務大臣官房長
S5	1930	4	3	柳川 澄		同行
S5	1930	4	3	藤野 四郎		同行
S5	1930	4	3	松任谷 健太郎		同行 水産庁漁政部長 農林省総務局資材課長
S5	1930	4	3	横地 誉富		同行
S5	1930	4	3	原 純夫		同行 財務省主税局長 国税庁長官 東京銀行頭取
S5	1930	4	3	山中 秀男		同行
S5	1930	4	3	堀口 春蔵		同行 検事
S5	1930	4	3	山口 武丸		同行
S5	1930	4	3	和氣 清勝		同行
S5	1930	4	3	荒瀬 達也		同行
S5	1930	4	3	近藤 憲		同行
S5	1930	4	3	木村 栄		同行
S5	1930	4	3	土井 智喜		同行
S5	1930	4	3	小山 雄二		同行 中小企業庁長官 中小企業信用保険公庫総裁
S5	1930	4	3	聖成 稔		同行 厚生省結核予防課長 厚生省公衆衛生局環境衛生部長 ハンセン病予防法、水俣病などの対応
S5	1930	4	3	平井 通泰		同行
S5	1930	4	3	田村 卯喜次		同行
S5	1930	4	7	石原 謙	東北大学	法文学部教授 キリスト教史学 東京女子大学学長 日本基督教会初代理事長 中世哲学学会会長 日本学士院会員
S5	1930	4	10	三枝 治郎	甲府商工会議所理事	
S5	1930	4	10	正木 繁一	知立 //	同行
S5	1930	4	10	小林 貞一	ハコダテ //	同行
S5	1930	4	10	水島 平	浜松 //	同行
S5	1930	4	10	藤井 順太郎	岐阜 //	同行
S5	1930	4	10	福 恒	岡崎 //	同行
S5	1930	4	10	岡田 治	上田 //	同行
S5	1930	4	11	青柳 一郎	熊本県教育課長	警察部地方警視 上海領事 福島県警察部長 厚生省大臣官房総務課長 山口県知事

S5	1930	4	11	青柳 一郎	熊本県特高課長	衆議院議員
S5	1930	4	12	Henry Janssen		
S5	1930	4	12	Philip Langdem		同行
S5	1930	4	14	井手 淳二郎	松山高等学校教授	
S5	1930	4	15	宗像 逸郎	講道館幹事指南役	大村中学校校長 畝傍中学校、庄内中学校、仙台第一中学校校長 東京高等師範学校教授
S5	1930	4	22	坪上 貞二	外務官補書記生見学旅行団一行 外十名	外務省文化事業部長兼対支文化事業調査会幹事長 満州拓殖株式会社総裁 満州拓殖公社総裁 駐タイ特命全権大使
S5	1930	4	30	大谷 良太		
S5	1930	5	9	片岡 =久	岡山市会議員	
S5	1930	5	9	片山 直八	全	市議会議長
S5	1930	5	10	飯牟礼 実義	鹿児島県第二師範学校校長	熊本師範学校校長
S5	1930	5	10	平賀 吉治	宮崎県師範学校校長	同行 新潟県長岡師範学校 函館師範学校校長
S5	1930	5	10	越川 弥栄	大分県師範学校校長	同行 群馬県女子師範学校校長 京都師範学校
S5	1930	5	10	太田 藤一郎	熊本県女子師範学校校長	同行 鹿児島師範学校校長
S5	1930	5	10	永島 意之助	熊本県第一師範学校校長	同行 山口県立女子青年学校教員養成所長 山口県女子師範学校校長 鹿児島県師範学校校長
S5	1930	5	10	西岡 源七	佐賀県女子師範学校校長	同行 愛媛県師範学校校長
S5	1930	5	10	長谷川 藤太郎	熊本県第二師範学校校長	同行 静岡県第二師範学校校長 長崎県女子師範学校校長
S5	1930	5	10	内野 台嶺	東京高等師範学校教授	漢文学者 東京文科大学教授 駒澤大学文学部長 日本初のサッカークラブチーム東京蹴球団創設 日本蹴球協会初代理事長
S5	1930	5	22	一宮 房治郎	内務省参与官	衆議院議員 海軍政務次官 大東亜省委員
S5	1930			大西 喜一	内外綿株式会社取締役上海支社	
S5	1930			大西 寿=尾		同行
S5	1930			四元 精	大阪梅田製鋼所	
S5	1930	5	15	中野 直枝	海軍中將	後備役 練習艦隊司令官 呉工廠長 旅順要塞司令官
S5	1930	5	18	劉 紀文	江海関監督	中国国民党財政部 4月まで南京特別市長 汪兆銘広州国民政府政務委員 広州市長 国民政府審計部政務次長 戦後日本に亡命後台湾總統府国策顧問 字:兆銘
S5	1930	5	18	許 淑珍		同行 劉紀文の妻 蒋介石の仲人で結婚
S5	1930	5	18	李 捷才	南京特別市政府秘書	同行
S5	1930	5	26	福邑 正樹	熊本県内務部長	福岡県内務部長 島根県知事 大分県蔵内鉱業所長
S5	1930	5	26	Ikeuti Seitiro		
S5	1930	5	26	Huwa Suketosi		同行
S5	1930	5	28	川越 壮介	宮崎市長	沖縄県、徳島県知事
S5	1930	6	3	山本 厚三	鉄道参与官	鉄道省 衆議院議員 北海道商工会経済会初代会頭
S5	1930	6	5	坪内 土行		演劇評論家 戯曲家 宝塚音楽学校創立に関与 坪内逍遙の甥 坪内ミキ子の父
S5	1930	6	6	市川 稲子		
S5	1930	6	6	田中 喜代		同行
S5	1930	6	6	寺田 淳	東京家政専門学校生徒 他三十七名	同行
S5	1930	6	6	青木 千代	東京家政専門学校	同行
S5	1930	6	6	藁科 喜代治		同行
S5	1930	6	6	三上 勇	以上三名教師	同行
S5	1930	6	7	上田 蟻善	京都	社会運動家 京都市議会議員 社会民衆党 薬剤師
S5	1930	6	12	松田 衛	東京外国語学校	ロシア語学者 和露大辞典
S5	1930	6	12	M Nayyoo		同行
S5	1930	6	16	早川 雪洲	切支丹乃真相体を拝聴して感謝したらず	俳優、映画監督 戦前のハリウッドスター 本名:早川金太郎
S5	1930	6	16	長田 秀雄		同行 詩人 小説家 劇作家 新劇運動

S5	1930	6	17	鳥巢 玉樹	海軍中將	佐世保鎮守府司令長官 伏見宮別当 対英米協調派
S5	1930	6	17	中村 季雄	海軍中佐	同行 佐世保鎮守府幕僚副官
S5	1930	6	17	住山 徳太郎	侍従武官 海軍大佐	同行 のち海軍中將 呉鎮守府参謀長 教育局長 海軍兵学校長 海軍次官 佐世保鎮守府司令長官 簡閲点呼のため
S5	1930	6		亀島 廣吉	三井銀行常務取締役	
S5	1930	6		亀島 =		同行
S5	1930	6		若田 順一	全行長崎支店長	同行
S5	1930	7	10	浅野 雅三	京都府会議員	参事会員
S5	1930	7	10	井上 治三郎		同行
S5	1930	7	10	青木 宗五郎		同行 東山ダンスホール専務
S5	1930	7	10	藤田 三左衛門		同行 左京区連合公同組合幹事会幹事長
S5	1930	7	10	神先 惣右衛門		同行 参事会員 京都市監査委員
S5	1930	7	14	沖 莊蔵		平戸藩士 那覇地方裁判所判事 貝類研究科 沖植助の実父
S5	1930	7	16	芦田 恵之助	東京小石川区大塚仲町	東京高等師範学校附属小学校訓導 姫路中学校教諭 随意選題綴方、芦田教式の創始
S5	1930	7	16	花園 兼定	東京日日新聞	ジャーナリスト 評論家 ジャパンタイムズ記者 東京日日新聞ニューヨーク特派員 早稲田第二高等学院教授
S5	1930	7	21	淡川 康一	名古屋高等商業学校	助教授 経済学者 立命館大学名誉教授 大阪学院大学教授 禅画の研究
S5	1930	7	26	阿部 七五三吉	東京高等師範学校教授	佐賀県師範学校教諭 日本手工研究会会長 創作工芸会会長 図画手工教育に尽力
S5	1930	7	30	檜崎 観一	大阪毎日新聞社東亜調査会理事	満州、支那、朝鮮で取材 ハーグ密使事件、韓国併合などをレポート
S5	1930	8	7	小島 誠一	朝鮮総督府忠清南道農会	
S5	1930	8	7	三角 貫思	市内十人町	同行
S5	1930	8	7	吉村 龍雄	神宮皇學館学生	
S5	1930	8	7	=川 俊=		同行
S5	1930	8		杉村 一枝	東京女子大学教授	
S5	1930	8	16	小出 満二	九州帝国大学教授	農学部 兼鹿児島高等農林学校長 東京高等農林学校長 東京高等蚕糸学校長 鯉淵学園初代学園長 農業史、中国農業の研究
S5	1930	8	16	根本 八之介	久留米独立山砲第三連隊附 陸軍砲兵中佐	第12師団司令部野戦重砲兵第2旅団司令部
S5	1930	8	18	星野 朗男	= = 技師	
S5	1930	8	22	守神 喜市	大阪商船株式会社蘇州丸機関長	
S5	1930	8	22	嶋田 浅吉	弍等機関士	同行
S5	1930	8	23	中村 静三郎	東京市牛込区津久戸町	
S5	1930	8	23	岩村 博	東京府豊嶋師範学校訓導	
S5	1930	8	23	伊東 正三	大分県玖珠郡野上村	
S5	1930	8	29	白根 松介	宮内事務官	宮内省大臣官房総務課長 内蔵頭 宮内次官 華族世襲財産審議会 日赤常任理事 日本更生保護協会副会長
S5	1930	8	29	川西 文夫	宮内書記官	同行 宮内省大臣官房秘書課 参事官 帝国ホテル監査役
S5	1930	8	29	= = 雄	東京文理科大学	
S5	1930	8	29	不破 祐俊		同行 教育映画の研究 内閣情報局第5部第2課長 文部省社会教育官
S5	1930	8	31	新城 新蔵		京都帝国大学総長 宇宙物理学 中国古代暦 東洋天文学 上海自然科学研究所所長
S5	1930	8	31	林 春雄		同行 東京帝国大学医学部教授 薬理学 通信病院初代院長 国立公衆衛生院初代院長 日本薬理学会初代会長 貴族院議員
S5	1930	8	31	片山 正夫		同行 東京帝国大学理学部教授 物理化学 表面張力と温度の関係片山式
S5	1930	8	31	加藤 武夫		同行 東京帝国大学理学部教授 鉱床学 理学部長 地質構造と鉱床の生成についての研究
S5	1930	8	31	矢部 吉禎		同行 東京文理科大学教授 植物学 北京大学堂教授 中国の植物研究
S5	1930	8	31	中尾 萬三		同行 薬学 古陶磁の研究 東洋陶磁研究所 上海自然科学研究所漢薬部長
S5	1930	8	31	中尾 康		同行 外務省東方文化事業部研究嘱託 大阪大学薬学部教授 京都大学薬学部教授 和

S5	1930	8	31	不村 康一		漢薬研究所初代所長 富山大学、名城大学教授
S5	1930	9	3	溝口 三郎		
S5	1930	9	10	岡田 家武		地球化学者稀少塩類ゲーリュサイト発見 上海自然科学研究所研究員 華西大学教授 文化大革命時に逮捕獄死
S5	1930	9	16	橘 秀雄	軍艦羽黒乗組 機関少尉	
S5	1930	9	16	矢口 良雄	機関少尉候補生	同行
S5	1930	9	16	福原 穰	機関少尉候補生	同行
S5	1930	9	16	岩部 六郎	軍艦足柄 海軍機関少尉	同行
S5	1930	9	16	安倍 徳隆	海軍機関少尉候補生	同行
S5	1930	9	16	関 正雄	熊本通信局長	逓信省電気局管理課長 日本放送協会事務局長
S5	1930	9	23	浅野 喜久子	心教広島県支部設立者	
S5	1930	9	29	Tom Fryling		
S5	1930	10	1	倉知 栄太郎	名古屋市広見尋常小学校校長	
S5	1930	10	1	田中 友安	同市六郷尋常高等小学校訓導	同行
S5	1930	10	1	森岡 勇	浜松高等工業学校教授	
S5	1930	10	1	C Ilen		
S5	1930	10	8	J.C.Pabst		駐日蘭公使 陸軍将軍
S5	1930	10	8	C.R.Boxer		同行 =Charles Ralph Boxer イギリス陸軍中尉 連合王国極東委員会委員 ロンドン大学極東史教授 中世東アジア交易史 来館記念写真あり 蘭公使パブストの午餐会
S5	1930	10	9	永井 柳太郎		外務省政務次官 衆議院議員 立憲民政党幹事長 拓務、逓信、鉄道大臣 大政翼賛会東亜局長 大日本育英会創立初代会長 文相永井道雄の父
S5	1930	10	9	函師 憲一郎	外務省	同行
S5	1930	10	9	荒木 丈太郎	東京日日新聞	同行 日本広告倶楽部創立
S5	1930	10	10	戸塚 文卿	天主教教会司祭,医学士	ナザレ・ハウス、聖ヨハネ医院を開設 医療福祉と結核予防に貢献 日本カトリック新聞社長
S5	1930	10	10	山口 愛次郎	天主教司祭	長崎教区長 大司教 日本26聖人列聖100年祭の主催 長崎県公安委員長
S5	1930	10	11	大濱 喜一郎	農林書記官	農林省水産局水産課長 漁政課長
S5	1930	10	11	平塚 広義		長崎県事務官 第2部長 栃木県、長崎県、兵庫県知事 東京府知事 台湾総督府政務長官 台湾拓殖株式会社副社長 貴族院議員 参議院全国選出議員 参議院全国選出議員 選挙管理委員会委員長
S5	1930	10	13	松岡 潤吉	兵庫県山芦屋	松岡汽船社長 東宝社長辰郎の養父 松岡修造の曾祖父
S5	1930	10	13	松岡 千恵子		同行 潤吉の妻 芦屋マダムの先駆
S5	1930	10	13	山口 謙四郎		同行 関西信託社長 東洋リノリューム取締役 山口銀行頭取山口吉郎兵衛の弟 古美術蒐集家
S5	1930	10	13	山口 美代子		同行 謙四郎の妻
S5	1930	10	16	横田 秀雄	明治大学学長	法学者 大審院長 帝国学士院会員
S5	1930	10	16	横田 秀野		同行 秀雄の妻 元大審院長霜山精一の姉
S5	1930	10	16	赤神 良讓	明治大学教授	同行 政治学、社会学 政経学部長
S5	1930	10	16	大西 種次郎		同行 明治大学職員
S5	1930	10	17	長野 長広	文部省社会教育官	衆議院議員 内務政務次官 文部政務次官
S5	1930	10	18	黒井 梯次郎	海軍大将	予備役 将官会議議員 舞鶴鎮守府司令長官
S5	1930	10	18	八木 高次	倉敷労働科学研究所	生体測定学 統計学 北里研究所所員
S5	1930	10	18	石川 知福		同行 労働衛生学 国立公衆衛生院労働衛生学部長 労働基準法制定に関与
S5	1930	10	18	松島 周蔵		同行 食品衛生学 神戸医科大学衛生学主任教授 神戸市厚生局次長 神戸市立衛生試験所所長
S5	1930	10	21	浅田 正一	逓信省燈台局	書記官管理課長 大阪逓信局海事部長 日本救命器具株式会社初代取締役社長
S5	1930	10	22	小林 隆助		
S5	1930	10	22	辻 誠	産業組合中央会	主事

S5	1930	10	22	牧田 祐治		
S5	1930	10	23	堀江 勝巳	横浜市水道局	局長 日本水道コンサルタント会長
S5	1930	10	24	加納 博	朝鮮総督府	
S5	1930	10	25	佐藤 源一郎	農林省農務局	属
S5	1930	10	28	沢田 謙	東京市外原宿	評論家 児童向け伝記作家 東京市政調査会
S5	1930	10	29	大原 万千二	兵庫県武庫郡大社村	
S5	1930	11	1	森本 昇	島根県松江市雑賀町	
S5	1930	11	1	岡林 秀一	京都帝国大学	同行 医学部産科学婦人科学教授 子宮頸がん手術法岡林式創始 国立大阪病院産婦人科開設
S5	1930	11	1	安藤 画一	岡山医科大学	同行 産婦人科学教授 府属病院長 慶応大学教授 人工授精の先駆 国際不妊学会副会長
S5	1930	11	1	山田 一夫	京都府立医大	同行 産婦人科教授 足立病院院長
S5	1930	11	1	河東 碧梧桐		俳人 随筆家 本名:河東兼五郎 正岡子規門高弟 高浜虚子と対立
S5	1930	11	1	藤田 杉番	伊予史籍刊行会 松山市三番町	同行 碧梧桐の侍者 書画商
S5	1930	11	3	永富 貞平	長崎地方裁判所長	
S5	1930	11	3	矢崎 憲明	山口地方裁判所長	同行 高松、奈良地方裁判所長 判事 法務官僚矢崎憲正の父
S5	1930	11	3	福地 剣吉	長崎控訴院部長	同行 京都地方裁判所長 札幌地方裁判所裁判長判事
S5	1930	11	3	久保 義席	山口区裁判所監督判事	同行
S5	1930	11	3	竹内 勇平	山口地方裁判所部長	同行
S5	1930	11	3	芥 潔	山口地方裁判所判事	同行
S5	1930	11	3	長谷川 松太郎	長崎地方裁判所部長	同行
S5	1930	11	3	小島 庸雄	同裁判所予審判事	同行 札幌地方裁判所判事
S5	1930	11	3	和田 仁四郎	山口地方裁判所判事	同行
S5	1930	11	8	東納 宗司	十五銀行鹿児島支店	
S5	1930	11	8	龍山 義亮	文部省視学官	大臣官房体育科督学官 千葉、京都師範学校長 弘前高等学校長
S5	1930	11	8	福田 源蔵	熊本中学校長	県立新発田高等学校長
S5	1930	11	13	金子 祥助	京都女子高等専門学校教授	
S5	1930	11	13	中西 信太郎		英文学者 京都大学教授 関西大学教授
S5	1930	11	14	市川 左団次	二代目、長崎南座で興行	歌舞伎役者 2代目 自由劇場で演劇革新運動 ソ連で初の海外公演 長崎南座で興行
S5	1930	11	19	松本 仁	宇都宮市尋常小学校訓導	
S5	1930	11	21	井上 翠	大阪外国語学校教授	中国語学者 支那語辞典の編修
S5	1930	11	27	宮田 光雄	貴族院議員	勅選議員 福島県知事 内閣書記官長 警視總監 プロ野球大東京軍取締役会長
S5	1930	11	27	西岡 竹次郎		同行 「青年雄弁」社長兼主筆 衆議院議員 海軍政務次官 長崎民友新聞社長 長崎県知事 国会議員西岡ハルの夫、西岡武夫の実父
S5	1930	11	28	藤吉 駿	海軍少将	佐世保鎮守府幕僚参謀長 第1艦隊司令官 のち海軍中将
S5	1930	11	28	松村 翠	海軍大尉	同行 佐世保鎮守府幕僚参謀 巡洋艦香椎艦長 のち海軍少将
S5	1930	11	29	島谷 辰之助	高島砒業所 外百五名	
S5	1930	11	29	門脇 願珠	広島高等師範学校教授	
S5	1930	11	20			外国人
S5	1930	12	8	梅谷 光貞	海外移民組合連合会専務理事	岩手県、栃木県警察部長 台湾新竹州知事 山梨、長野県知事 警廃事件で免官 ブラジル移民事業の指導
S6	1931	1	9	堀 市郎	東京麻布区狸穴町	写真家 画家 ニューヨークで活躍 野口英世の親友
S6	1931	1	12	山梨 勝之進	佐世保鎮守府司令長官	のち海軍大将 海軍次官時ロンドン海軍軍縮条約に奔走 学習院長 海上自衛隊創設に功
S6	1931	1	12	松田 竹太郎	海軍艦政本部造船兵監督官	同行 海軍造機大佐 のち海軍技術少将
S6	1931	1	12	中村 季雄	佐世保鎮守府副官	同行 海軍中佐 のち海軍大佐
S6	1931	1	23	片島 幸吉	金光教教義研究所講師	
S6	1931	2	4	宮地 直一	内務省考証官	内務省神社局考証課長 東京帝国大学教授 神道学 神道史の実証主義的考察

S6	1931	2	6	吉益 俊次	長崎控訴院検事長	宮城、東京控訴院検事長 シーメンス事件など担当
S6	1931	2	15	土岐 武綱	福岡県三池中学校教諭	
S6	1931	2	20	平尾 勇吉	北高来郡有喜小学校長 外百五十名(児童)	
S6	1931	2	20	鈴木 孝雄	陸軍大将	軍事参技官 陸軍省軍務局砲兵課長 野砲兵第1旅団長 陸軍技術本部長 靖国神社宮司 鈴木貫太郎首相の実弟
S6	1931	2	20	土橋 一次	陸軍砲兵大佐	同行 第12師団長崎要塞司令部司令官 のち陸軍中将 陸軍技術本部総務部長 第12軍司令官 熊本師管区司令官
S6	1931	2	21	上村 英雄	東京朝日新聞記者	
S6	1931	2	22	高橋 勇	帝室博物館鑑査官補	東京帝室博物館 考古学
S6	1931	2	23	遠山 参良	熊本市九州学院長	夏目漱石の後任として第五高等学校英語科主任 九州学院初代院長 鎮西学院、活水女学校、福岡女学院などの相談役
S6	1931	2	22	辻 長次郎	福岡市東湊町	建築業組社長 中村学園高等学校舎建築
S6	1931	2	26	太田 質平	海軍少将	佐世保鎮守府佐世保海軍艦船部長
S6	1931	2	26	富田 賢四郎	海軍中佐	同行 佐世保鎮守府佐世保海軍艦船部員 のち海軍大佐
S6	1931	2	27	武藤 虎太	第五高等学校長	第二、第四高等学校長 日本史担当
S6	1931	2	27	上村 弘勇	京城帝国大学附属図書館	
S6	1931	2	27	板東 雄二		同行
S6	1931	2	27	小田内 通敏	文部省郷土研究事務嘱託	地理学 郷土教育連盟創設 国立音楽大学教授 郷土教育運動に尽力
S6	1931	3	3	大矢 半次郎	大蔵省銀行検査官	大蔵省主税局長 参議院議員
S6	1931	3	3	古澤 典玄	銀行検査官補	同行 大蔵省銀行局 国民金融公庫経理部長
S6	1931	3	3	末富 宏	全	同行 大蔵省銀行局
S6	1931	3	8	田代 訂	大阪商船株式会社	工務課長
S6	1931	3	8	加藤 進		同行
S6	1931	3	12	太田 弘	福岡高等学校文佛	
S6	1931	3	12	松尾 康躬		同行
S6	1931	3	12	森田 栄		同行
S6	1931	3	12	古川 哲史		同行
S6	1931	3	12	高森 良人	第五高等学校	中国哲学史教授 在京熊本県人学生寮有斐学舎舎監
S6	1931	3	14	香川 晃	福岡県女子専門学校教授	
S6	1931	3	18	山崎 宏	東京文理科大学支那旅行団 外十名	東洋史学 東京教育大学名誉教授 立正大学教授
S6	1931	3	21	栗田 元次	広島文理科大学教授	近世史 第八高等学校長 名古屋大学教授
S6	1931	3	21	岩間 武雄		同行 広島文理科大学助手
S6	1931	3	21	吉田 太郎	学生	同行 広島文理科大学学生 鎌倉女子大学教授
S6	1931	3	21	小島 小五郎		同行
S6	1931	3	21	志賀 正道		同行
S6	1931	3	21	野村 幸祐		同行 文部省教学官 山口放送社長
S6	1931	3	21	齋藤 竹松		同行
S6	1931	3	21	中川 壽生		同行
S6	1931	3	23	保科 孝一	東京文理科大学教授	国語学 文部省で国語政策に従事 東京帝国大学教授
S6	1931	3	28	梅北 末初	熊本税務監督局経理部長	大蔵省営繕管財局総務部国有財産課長
S6	1931	3	28	鴨川 久夫	熊本税務監督局属	同行
S6	1931	3	28	名越 雄介	全	同行
S6	1931	3	30	今村 新吉	京都帝国大学教授	精神医学 精神病理学 今村有隣の長男
S6	1931	1	30	佐々木 高一	長崎県立諫早中学校	